

令和7年度

第1回「兵庫県若者・Z世代応援推進本部会議」

「若者・Z世代応援パッケージ」の着実な推進に向け、分野横断的に若い世代を直接応援する施策を展開していくため、知事を本部長とする「若者・Z世代推進本部」を設置

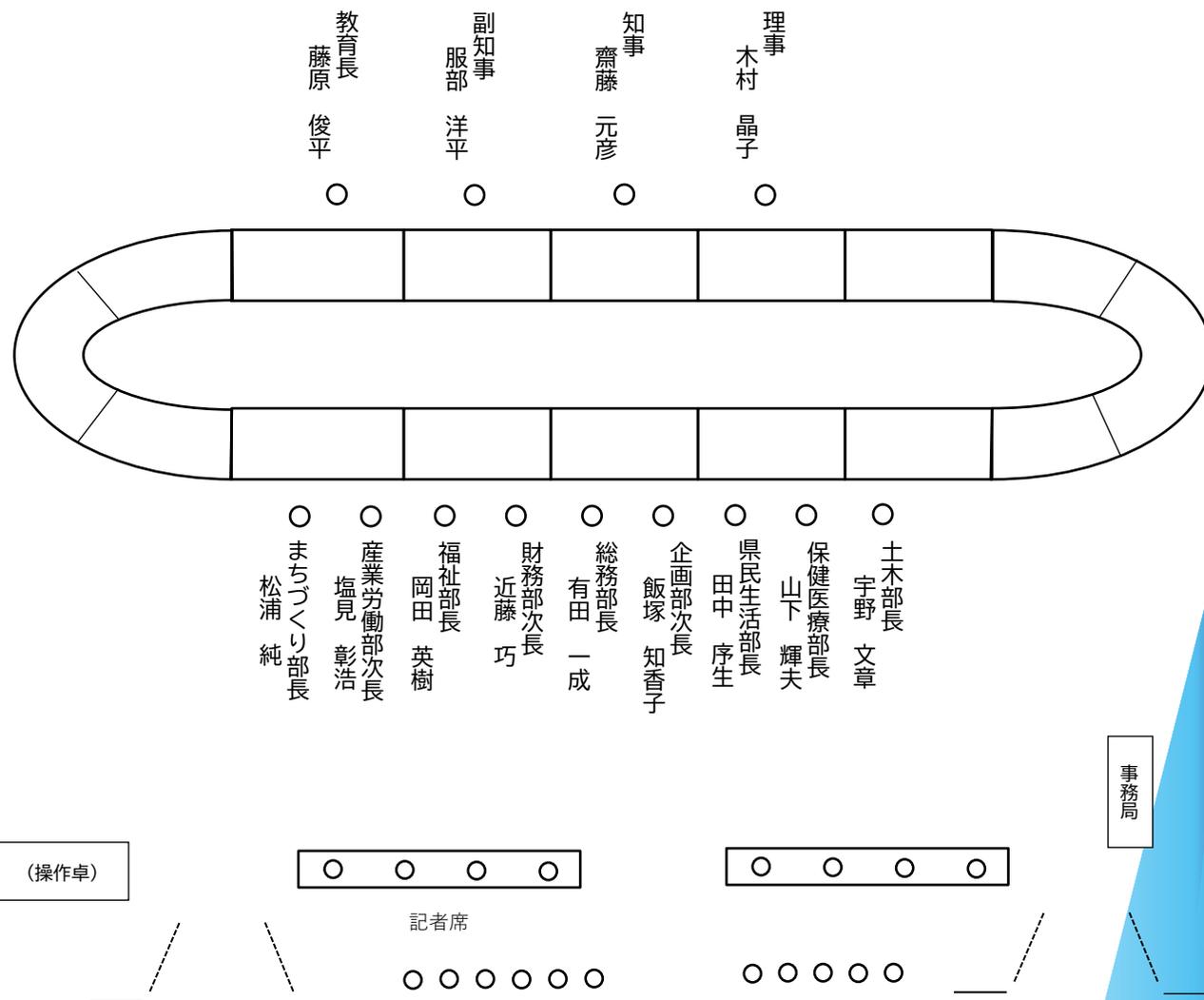
日時：令和7年5月14日（水）15:00～15:30

場所：2号館5階 庁議室

■ 出席者

| 所属・職名等 | 氏 名 |
|---------|--------|
| 知事 | 齋藤 元彦 |
| 副知事 | 服部 洋平 |
| 理事 | 木村 晶子 |
| 総務部長 | 有田 一成 |
| 企画部次長 | 飯塚 知香子 |
| 財務部次長 | 近藤 巧 |
| 県民生活部長 | 田中 序生 |
| 福祉部長 | 岡田 英樹 |
| 保健医療部長 | 山下 輝夫 |
| 産業労働部次長 | 塩見 彰浩 |
| 土木部長 | 宇野 文章 |
| まちづくり部長 | 松浦 純 |
| 教育長 | 藤原 俊平 |

■ 配席図





■ R7 若者・Z世代応援パッケージ 全体像

若者・Z世代を直接応援する事業パッケージ

- 次代を担う若い世代が抱える不安の払拭
- 一人一人の「個の力」を伸ばす

若者世代が
兵庫に定着



ポテンシャルを発揮し、
地域コミュニティを活性化

兵庫の持続的な成長・発展へ



学びやすい兵庫[133.6億円]

- 高等教育等の負担軽減
県立大学の授業料等無償化、奨学金返済支援制度の拡充 等
- 次代を担う人材の育成
海外留学のサポート強化、県立高校生ふるさと共創プロジェクト 等
- 教育環境の充実
県立学校施設の環境充実、部活動等応援事業 等

子どもを産み育てやすい兵庫[9.7億円]

- 不妊治療支援の強化
経済的負担の軽減、仕事との両立支援の推進
- 子育て支援の充実
子どもの遊び場の充実、保育所等における食の安全・安心推進 等
- 課題を抱えるこども・若者への支援
不登校・ひきこもり対策の強化 等

住みやすい兵庫[4.3億円]

- 安心して子育てができる住宅・住環境の確保
県営住宅の供給・入居促進、民間住宅への入居促進

働きやすい兵庫[6.8億円]

- 産業を支える多様な人材の確保
若者や外国人材の就職・定着の促進、理工系人材の確保 等
- 多様な働き方の推進
教職員の働き方改革の推進、女性活躍の促進 等



■ R7 若者・Z世代応援パッケージ構成事業

| I 学びやすい兵庫（15事業） | | |
|------------------------|-----------------------------|------------|
| | 1 県立大学の授業料等無償化 | ● 総務 |
| | 2 県立大学における県外生への支援 | ● 総務 |
| | 3 私立高等学校等生徒授業料軽減補助 | ● 総務 |
| 新 | 4 私立高校魅力向上検討会 | ● 総務 |
| | 5 奨学金返済支援制度 | ● 産労/福祉 |
| 新 | 6 県立高校ふるさと共創プロジェクト | ● 教委 |
| 新 | 7 高校生・受験生自習室プロジェクト | ● 企画 |
| | 8 英語力向上のための研究と実践 | ● 教委 |
| | 9 ひょうごリーダーハイスクール | ● 教委 |
| | 10 HYOGO高校生「海外武者修行」応援プロジェクト | ● 総務/産労/教委 |
| | 11 ケアリーバーへの支援の充実 | ● 福祉 |
| 新 | 12 自然学校応援事業 | ● 教委 |
| | 13 高校生等の部活動等応援事業 | ● 教委 |
| | 14 県立学校施設の環境充実 | ● 教委 |
| | 15 新たな特別支援学校の整備 | ● 教委 |
| II 子どもを産み育てやすい兵庫（12事業） | | |
| | 16 不妊治療支援の強化 | ● 保健医療 |
| | 17 不妊治療と仕事の両立支援の推進 | ● 産労 |
| | 18 特定妊婦等支援事業 | ● 福祉 |
| 新 | 19 産後ケア事業 | ● 保健医療 |
| 新 | 20 子どもの遊び場充実プロジェクト | ● 県民/まち |
| 新 | 21 保育所等における食の安全・安心推進事業 | ● 福祉 |

●…主な事業

| 新 | 22 高校生保育の仕事のやりがい魅力体験事業 | ● | 福祉 |
|------------------|--------------------------|---|-------|
| 新 | 23 保育所等における要支援児童等対策推進事業 | ● | 福祉 |
| | 24 ひょうご不登校対策プロジェクト | ● | 総務/教委 |
| | 25 学校と連携した地域の相談機能の強化 | ● | 県民 |
| | 26 ひきこもり対策総合支援事業 | ● | 福祉 |
| | 27 ヤングケアラー・若者ケアラー支援事業 | ● | 福祉 |
| III 住みやすい兵庫（2事業） | | | |
| | 28 県営住宅における子育て世帯への支援 | ● | まち |
| | 29 民間住宅への入居支援 | ● | まち |
| IV 働きやすい兵庫（11事業） | | | |
| | 30 ひょうご外国人雇用企業認定制度 | ● | 産労 |
| | 31 外国人留学生等に対する県内企業魅力発信事業 | ● | 産労 |
| 新 | 32 多文化共生社会検討実務者会議 | ● | 産労 |
| 新 | 33 「ひょうご科学塾」の実施 | ● | 産労 |
| | 34 理工系人材獲得促進事業 | ● | 産労 |
| | 35 高校生の県内就職促進事業 | ● | 産労 |
| | 36 大学生等インターンシップ推進事業 | ● | 産労 |
| | 37 シン・建設業魅力アップ事業 | ● | 土木 |
| 新 | 38 ドライブレコーダー導入支援事業 | ● | 土木 |
| | 39 教職員の働き方改革の推進 | ● | 教委 |
| | 40 ひょうごゴミモザ企業認定の推進 | ● | 県民 |



県立大学の授業料等無償化

兵庫の若者が、学費負担への不安なく、希望する教育を受けることができるよう、兵庫県立大学、芸術文化観光専門職大学について、**県内在住者の入学金及び授業料を学部、大学院ともに、所得にかかわらず無償化**

○県内在住者の入学金及び授業料の無償化

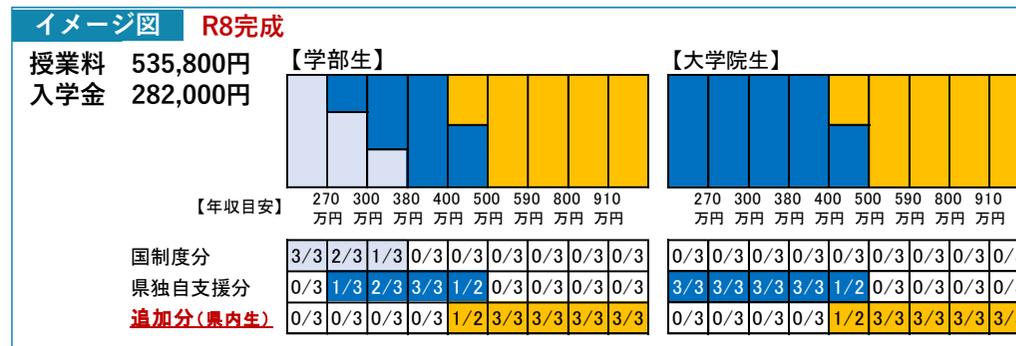
高学年から段階的に実施。令和7年度は学部2～4年、大学院全学年が対象

○県立大学授業料等無償化基金の創設

事業費を安定的に確保するため基金を創設

○新たなKPI等の検討

新たな成果指標の設定に向け、関連データを収集し、事業をブラッシュアップ



志願状況

- ・全国的に受験者数が減少傾向にある中、R7志願者数は6,419名と昨年度（過去5年間最高値）の水準を維持
- ・うち県内高校の出身割合は51.0%と過去5年間で最高を記録。特に前期日程は65.5%と高水準
- ・学部別では、国際商経学部（+189人）、看護学部（+91人）の増加が顕著
- ・卒業生の32.8%が県内で就職



県立高校ふるさと共創プロジェクト

地域資源の活用等の学び・発信を通じて、地域創生に貢献する人材育成を支援

目指す人材像

地域活動の核となって活躍し、その魅力を発信できるふるさとの一員

事業例

STEP1

地域行事等への参画
地域資源や地域行事の歴史を学習

STEP2

地域企業等の調査・分析
地域資源の生産・保全に携わる企業等を調査

STEP3

地域企業での就業体験及び事業提案
地域活性化事業や商品を考え、企業とともに実装

STEP4

校内取組成果の発表
将来のふるさとについて、提言・提案等

・各校の優秀な取組について、全県成果発表会で外部委員により審査し、表彰

対象校

全県立高校153校

支援額

50万円／学校

- **スケジュール** R7.5 各高校計画書提出
- R7.6～R8.2 各高校での取組実施
- R8.2 全県成果発表会の開催



高校生チャレンジ留学 ～HYOGO高校生「海外武者修行」応援プロジェクト

留学先で個々の学びを深めるためにチャレンジする高校生を官民協働で支援することで、兵庫で学び、グローバルな視点・能力を持ち国際的に活躍する若者を育成

◆ 内容

高校生自身が計画した留学にかかる費用のうち、対象となる経費を補助

○留学日数：約1か月 ○補助上限：50万円/人

○対象人数：10名→20名程度に拡充

⇒寄付金受入状況 **8,169万7,000円** (個人:5,698万7,000円 企業:2,471万円) ※R7.3末時点

○補助要件：留学先で兵庫県の魅力を発信する活動を必ず実施



◆ スケジュール

| 時期 | 内容 |
|-------|--------|
| ～4/25 | 募集締め切り |
| 5月 | 選考 |
| 6月 | 留学前研修会 |
| 夏休み | 留学出発 |
| 秋以降 | 帰国後報告会 |

～R6留学した高校生の声～

憧れのダンススタジオのレッスン。ダンスに対する考え方も変わった。「ダンスだけが全てではないんだなって」感じた。
【K-POP本場の最高峰のスタジオでプロダンサーレッスンを受講(韓国)】

貧困地域に暮らす人々と話して「支援とは何か」気がついた。支援とは「してあげる」ものではないと現地で体感した。
【SDGs諸課題について考えるフィールドワークに参加(フィリピン)】

国が違うだけでラグビーの「楽しみ方」が全然違う。でも自分にとってのラグビーは変わらない。
【ラグビー強豪校の練習に参加(ニュージーランド)】



県立学校施設の環境充実

県立学校施設の環境改善を推進し、子どもたちが安全・安心かつ快適に学ぶための環境を整備

■ 生徒個人用ロッカー等教育用備品の整備

デジタル機器や副教材を保管できる生徒個人用ロッカー等を整備

- ・対象：全県立学校
- ・整備時期：R7.3～4月 各校で計画作成

4月頃から順次整備

■ 体育館・講堂等の無線LAN環境整備

県立学校内のどの場所からでもBYOD端末の活用ができるよう、現在未整備となっている体育館や講堂等に無線ネットワーク環境を整備

- ・対象：全県立学校
- ・整備時期：6月入札予定

8月頃から順次整備

■ 発展的統合に伴う講義棟等の整備

発展的統合に伴い、生徒の声や学校の特色を踏まえ、講義棟建築など新しい学習環境を整備

- ・対象：6校
- ・整備時期：4校 R6から工事着手済み（R6整備済み1校、R7完成予定3校）

2校 R7から工事着手（R8完成予定）

■ 選択教室・体育館（避難所）への空調整備

選択教室や避難所指定体育館への空調を計画的に整備

- ・対象：選択教室510室（R5～R10）中 R7:120室、体育館52校（R5～R7）中 R7：18校
- ・整備時期：選択教室 R5～6 235室 R7：5月頃から順次整備

体育館 R5～6 34校 R7：5月頃から順次整備

高校生・受験生自習室プロジェクト

自宅外での勉強の場を求める高校生の声を受け、県内各地の空きスペースを無料の自習室として開放し学びの環境を充実する。

■ 公民連携の枠組みを活用し自習室が不足する地域を中心に設置を働きかけ

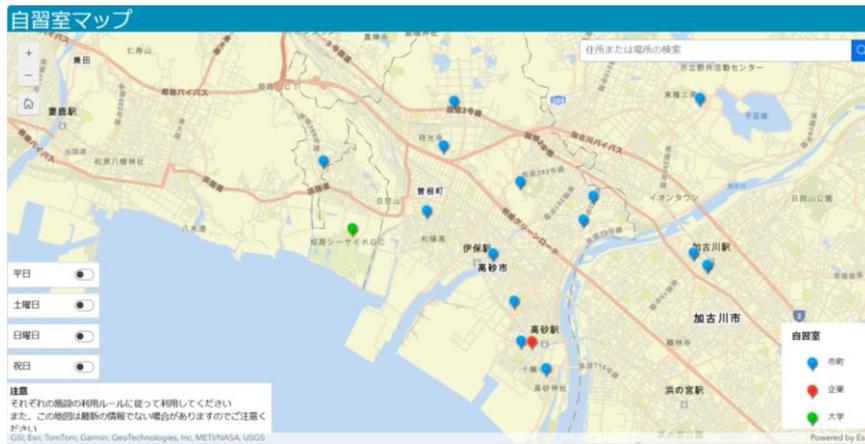
庁舎活用型：県庁舎活用、市町への協力の呼びかけ

大学連携型：「大学コンソーシアムひょうご神戸」等を通じた大学への協力の呼びかけ

企業連携型：「ひょうご公民連携プラットフォーム」等と連携し、企業への協力の呼びかけ

■ 全県の自習室の情報を分かりやすく提供

▼自習室マップ（R7.4時点 **5,076席**掲載）



【掲載情報】

- ① 所在市町
- ② 設置者
- ③ 施設名
- ④ 住所
- ⑤ 電話番号
- ⑥ アクセス
- ⑦ 席数
- ⑧ 利用時間
- ⑨ 設備（Wi-Fi・電源）
- ⑩ その他留意事項

協力施設・席数（R7.4時点）

| パターン | 施設数 | 席数 |
|-------|-----|-------|
| 県庁舎活用 | 3 | 101 |
| 大学連携型 | 7 | 726 |
| 企業連携型 | 23 | 271 |
| 計 | 33 | 1,098 |

（参考）市町設置自習室（R7.4時点）

| 市町数 | 施設数 | 席数 |
|-----|-----|-------|
| 29 | 151 | 3,978 |

▼ 周知用チラシ



「学びやすい兵庫」の実現を目指して

兵庫県では、主に高校生を対象とした無料自習室の拡充プロジェクトが進行中です。無料で利用できる自習室の情報を集めましたので、ぜひご利用ください。勉強の神様が微笑んでくれるかもしれません！



自習室の情報が集まったウェブサイト！（QRコードから兵庫県HPへアクセス）



無料で利用できる自習室の場所やアクセス方法を大公開！

- ・利用時間や席数も詳しく紹介、タブレット学習に便利なFree Wi-Fiや電源の情報も掲載！
- ・自習室マップもお見逃しなく！随時更新中です！

（注意事項）

- ・掲載されている情報が最新でない場合があります。詳細な利用方法については、各施設にお問い合わせください。
- ・利用にあたっては各施設の利用ルールに従って気持ちよく利用しましょう。

（お問い合わせ先）

兵庫県 企画部 地域振興課
 TEL：078-362-3041
 Mail：chiikishinkou@pref.hyogo.lg.jp

🔍 高校生・受験生自習室プロジェクト



不妊治療支援の強化

子どもを産み育てたいと願う方が、安心して不妊治療を受けられる体制を整備

■ 不妊治療の経済的負担の軽減

助成対象範囲の対象医療機関を**隣接府県まで拡大**
(R6：原則県内受診→R7：県内＋隣接府県に拡大)

【助成内容】

| 項目 | 内容 |
|------|---|
| 助成対象 | 県内医療機関で先進医療を受けた者（43歳未満） |
| 助成額 | 先進医療費：胚移植1回あたりあたり3万円 [R6実績]3,320件 通院交通費：胚移植1回あたりの通院交通費合計 [R6実績]1,006件 から5,000円を控除した額の1/2以内 (1往復当たり19,000円を上限) |

■ 不妊症等に関する支援促進条例の創設

安心して不妊治療等を受けられる環境整備を継続的に推進するためプレコンセプションケアや不妊治療と仕事の両立の推進等について定める条例を制定（R7.6月議会上程を予定）

■ 広報内容・スケジュール

- ・不妊治療と仕事の両立推進の広報媒体作成
(研修等で用いる動画及びタブロイド紙を作成予定)

産後ケア事業の充実

産後ケア事業※の県負担導入(1/4)を契機に**集合契約を開始**し、市町域を跨いだ利用が可能になるなど、広域的な利用を促進

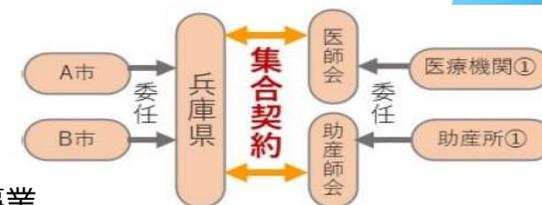
※産後ケア事業(市町が実施)：産後の母子に対して専門職による心身のケアや育児指導及び相談等を行う事業

■ プレコンセプションケアの推進

- ・高校生等を対象に妊娠・出産を含む若者の健康づくりについての出前講座を実施
- ・ポータルサイトを活用した情報発信

■ 不妊治療と仕事の両立支援

- ・企業向け**不妊治療と仕事の両立推進フォーラムの開催**（11月頃）
- ・当事者団体との連携による不妊治療に特化した**企業相談体制の構築**
- ・不妊治療についての**従業員向けオーダーメイド研修の実施**



課題を抱える子ども・若者が安心して暮らせる環境づくり



■ ひょうご不登校対策プロジェクトの拡充

○校内サポートルームにおける支援体制の充実 ○フリースクール等民間施設へ通う児童生徒への支援

「不登校児童生徒支援員」の配置支援

中学校：各校に1人

小学校：市町ごとに**2校に1人**

(R6:4校に1人)

【支援員配置率】

| | |
|-----|--------------------------|
| 中学校 | 91.3% (R6) →97.6% (R7見込) |
| 小学校 | 40.4% (R6) →58.7% (R7見込) |

フリースクール等民間施設に通う不登校児童生徒の家庭に対して、民間施設での授業料等を補助する市町(設置者)を支援

| | |
|------|----------------|
| 補助単価 | 10,000円/月 (上限) |
| 負担割合 | 県・市町 = 1 : 1 |

■ ひきこもり対策の強化

○学校と連携した地域の相談機能の強化

不登校からひきこもりへの移行が懸念される青少年に対し、地域で支援を継続できるよう、ひきこもり相談支援センター地域ブランチ(県内5箇所)に支援員を各1名配置

○市町に対するひきこもり後方支援力の強化

ひきこもり相談支援センター等と連携して市町へ広域的・専門的な後方支援を行う保健師等の専門職を圏域ごとに配置

■ ケアリーバーへの支援の充実

○大学進学支援セミナーの開催

大学受験に向けた心構えや具体的な勉強の進め方等を学ぶため、予備校等と連携した大学進学支援セミナーを開催(3回開催、第1回は6月頃開催)

■ ヤングケアラー・若者ケアラー支援事業

○若者ケアラー相談窓口の拡充

既存の相談窓口にメンタルサポート機能を追加



子育て世帯への住宅支援

通勤・買物等の生活利便性が高く、良質な住宅と暮らしやすい住環境を確保することで、子育て世帯の転入・定住を図り、地域コミュニティを活性化

■ 県営住宅における子育て世帯への支援

- **子育て世帯向けリノベーション**
グレードアップ改修、サブリース方式
- **子育て世帯の交流創出**
団地内の集会所を活用した
キッズスペース等の整備



- **わんぱく広場の設置（尼崎西昆陽住宅）**
未就学児向けの「わんぱく広場」を
建替えと一体的にモデル整備

■ 民間住宅への入居促進

- 阪神間における「子育て住宅促進区域」での重点的支援

尼崎市2地区（R6.7指定）、川西市1地区（R7.3指定）、猪名川町1地区（R7.3指定）

○ 民間住宅への入居支援

子育て世帯が暮らしやすい良質な住宅の取得支援

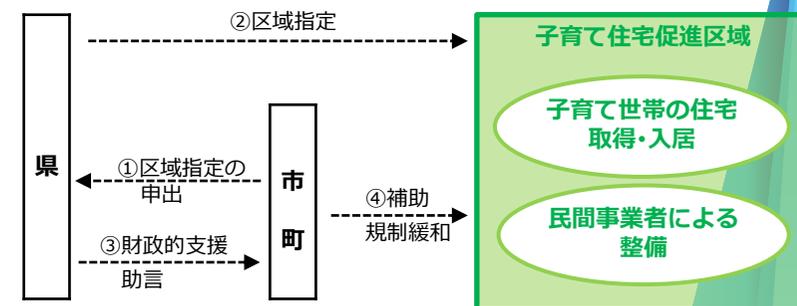
新築住宅：**最大200万円**、中古住宅：**最大60万円**

○ 子育て支援施設の開設支援

空きテナントへの子育て支援施設開設費支援
(最大300万円/初年度)

- **阪神間の民間賃貸住宅への住み替え支援**
県外からの住み替えを支援（最大25万円）

- **市町の子育て世帯向け施策検討等を支援**
検討会やアンケートに必要な経費を支援



■ 広報内容・スケジュール

- ・WEB広告（7月～3月）
- ・パンフレット作成（7月頃）

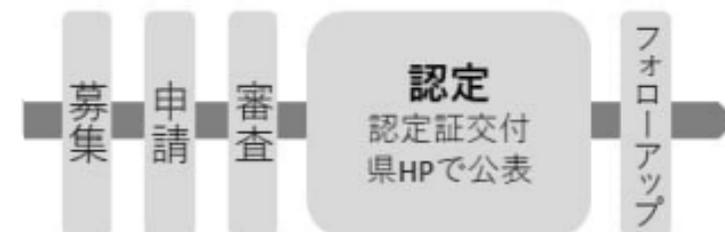


外国人の就職・定着促進

■ 外国人雇用に関する企業認定制度の創設

多文化共生の推進に向けて、外国人を雇用する県内企業の取組をチェックリスト方式で見える化し、安心して就職・定着できるよう支援

【チェックリスト項目】法令遵守、労働環境、キャリア支援・福利厚生 等



<スケジュール>

秋頃に認定取得を促すセミナーを開催し、認定企業を募集

■ 外国人留学生等に対する県内企業魅力発信事業

県内外の外国人留学生等と県内企業とのマッチング機会を創出し、外国人留学生等の県内就職に向けた支援を展開

- 外国人採用キャリアフェアの開催
 - <開催場所> ベトナム国内
 - <開催時期> 秋頃
- 首都圏開催合同企業説明会への出展支援
 - <開催場所> 東京都内
 - <開催時期> 秋頃

■ 多文化共生社会の実現に向けた検討

県、市町、有識者等で構成する実務者会議を設置し、福祉・住宅・教育・人権など外国人住民を取り巻く課題への対応について検討



パッケージの充実強化に向けた取組

5月

6月

7月

8月

9月

10月

11月

12月

1月

2月

3月

点検・評価

各事業の評価指標の達成状況について点検・評価

上記を踏まえ、パッケージ全体の達成状況を点検・評価

課題・改善点の抽出

対象者へのアンケートやヒアリング、有識者との意見交換などを踏まえて事業の課題や改善点を抽出

充実強化の検討

- ・ 個別事業の改善や、パッケージの取組を更に推進するための新たな展開を検討（新規事業の創出、ターゲットの追加等）
- ・ R8政策提案や予算要求に反映

本部会議

パッケージの充実強化

パッケージ全体及び各事業の広報プロモーションの展開

庁内連携によるパッケージ全体と個別事業の効果的な広報の実施

パッケージの広報プロモーション

■R7年度 方針

パッケージの理念をはじめ、個別具体的な取組内容の認知度向上を目指し、「**兵庫県は若い世代を応援している**」ことを確実に届けるため、ポータルサイトを軸とした広報プロモーションを展開

庁内連携による誘導強化

計画課

各種広報媒体を活用した
全体プロモーションの実施



各部署

個別事業の趣旨や内容、
事業の実施状況等のPR 等

【若者・Z世代応援パッケージ ポータルサイト】



サイトの内容充実

- ・若者の興味・関心を惹く独自コンテンツを強化
- ・知りたい情報に容易・確実に辿り着ける内容に改善 等

(参考)メイン・プロモーション案[計画課] ※詳細は検討中

- ・「移動式図書館(ブックバス)」をメインコンテンツとし、県内各地を巡りながらの取組の紹介や、民間企業と連携したイベントの実施などを通して、パッケージの認知度向上を図る
- ・リアルな体験イベントに加えて、SNSや動画等を活用したメディア戦略の実施



※イメージ





【参考】主要事業等スケジュール①

| 事業名 | | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | |
|------------------|-------------------|------------|-----------|---------------------------|---------------------|---------------------------|-------|-----|------|------------|----|-------|---------------------------------|----------|
| 県立大学の授業料等無償化 | | | | ●国提案 | ●全国知事会 近畿ブロック知事会 | | | | ●国提案 | ●近畿ブロック知事会 | | ●予算発表 | | |
| | | | | | 事業改善レビュー | | | | | | | | オープンキャンパス・高校訪問・キャンパス見学等で幅広く意見聴取 | |
| | | | | | | | | | | | | | | 卒業時アンケート |
| | | 入学時アンケート | | 申請時アンケート | | | | | | | | | | |
| 県立高校ふるさと共創プロジェクト | | | 事業計画書等の提出 | | | | | | | | | | ●校内成果発表会 ●全県成果発表会 | |
| | | | 計画書等の審査 | | | 事業実施 | | | | | | | 事業報告書等の提出 | |
| 高校生チャレンジ留学 | | 申込受付 | 選考 | ●留学前研修会 | | 留学 | | | | ●帰国後報告会 | | | 申込受付 | |
| | | チラシ等配布 | | | | | | | | | | | チラシ等配布 | |
| | | HP・SNS広告 | | | | | | | | | | | | |
| 県立学校施設の環境充実 | 生徒個人用ロッカー等整備 | | | | | 各校計画に基づきロッカー等整備 | | | | | | | | |
| | 体育館・講堂等の無線LAN環境整備 | | | 入札 | | 工事 | ●運用開始 | | | | | | | |
| | 発展的統合に伴う講義棟等の整備 | | 設計 | | | 入札 | | | | 工事 | | | | |
| | 選択教室空調整備 | | | | | | | | | 学校ごとに工事実施 | | | | |
| | 体育館空調整備 | | 現地調査・設計 | | | 入札 | | | | | 工事 | | | |
| 高校生・受験生自習室プロジェクト | | | | ●自習室情報の公開(若者・Z世代応援推進本部会議) | | | | | | | | | | |
| | | | | 随時設置の働きかけ・情報公開内容の更新 | | | | | | | | | | |
| | | HP公開・チラシ配布 | | | | | | | | | | | | |
| 不妊治療支援の強化 | | | | | | 先進医療費・通院交通費助成(隣接府県への拡大開始) | | | | | | | | |
| | | | | | | プレコンセプションケア講師派遣 | | | | | | | | |
| | | | | 経済団体総会等での広報 | | | | | | | | | 不妊治療と仕事の両立相談対応・従業員向け研修の実施 | |
| | | | | 関係機関と仕様書検討 | | 広報コンペ実施 | | | | | | | ●不妊治療と仕事の両立フォーラム | |

【参考】主要事業等スケジュール②



| 事業名 | | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | |
|--------------------|------------------|---|----|--|----|-------------------------------|----|-------------------------------|-----|-----------|--------------|----|----|--|
| ひょうご不登校対策プロジェクト | | ひょうご不登校対策推進協議会● ●ひょうご不登校対策推進委員会 | | ●不登校対策地域会議 ●不登校対策地域研修会 不登校相談会 | | ●不登校対策地域会議 ●ひょうご不登校対策推進委員会 | | ●不登校対策地域会議 ひょうご不登校対策推進協議会● | | | | | | |
| | | リーフレット配布 | | 学生（ハートフレンド）募集期間 | | ネット広告 | | ひょうご不登校対策プロジェクトプロモーション動画HP公開 | | | | | | |
| ひきこもり対策の強化 | | オンライン居場所事業開始（4/1） | | 10居場所が月に1回以上居場所を開催（オフ会対応居場所3件は+3ヶ月に1回オフ会を開催） | | | | | | | | | | |
| | | 市町研修会（1回目） | | 圏域毎に後方支援人材を配置 | | 支援団体研修 | | 市町研修会（2回目） | | ネットワーク会議 | | | | |
| | | 随時：青少年地域支援員による学校訪問、学校との関係づくり、相談支援、進捗状況の確認、地域ランチ間の情報交換 | | | | | | | | | | | | |
| キャリアへの支援の充実 | | ●第1回進学支援セミナー | | | | | | ●第2回進学支援セミナー | | | ●第3回進学支援セミナー | | | |
| ヤングケアラー・若者ケアラー支援事業 | | 相談窓口（平日）・配食支援・メンタルサポート（月2回）・オンライン交流会（年5回）・現地交流会実施団体への補助 | | | | | | | | | | | | |
| | | ●市町連絡調整会議 | | 支援者研修（オンライン） | | ●支援者研修（集合型） | | ●支援推進委員会 | | ●市町連絡調整会議 | | | | |
| | | SNS広告（オンライン交流会）チラシ配布（相談窓口・配食支援） | | | | | | | | | | | | |
| 子育て世帯への住宅支援 | | 県営住宅グレードアップ改修 毎月12戸程度順次供給 | | 県営住宅サブリース方式 50戸供給 | | | | | | | | | | |
| | | 子育て住宅促進区域内での補助（住宅取得等） | | ネット広告、HP等での発信 | | | | | | | | | | |
| 外国人の就職・定着促進 | ひょうご外国人雇用企業認定制度 | 試行運用 | | 募集・申請受付 | | WEBサイト作成、ポスター・チラシ配布 | | 広報セミナーによるPR | | 審査会・認定 | | | | |
| | 外国人雇用キャリアフェア | 企業募集（調整中） | | 開催（調整中） | | WEBサイト作成、ポスター・チラシ配布 | | 大学訪問によるPR | | | | | | |
| | 首都圏での企業説明会への出展支援 | 企業募集 | | 開催 | | WEBサイト作成、ポスター・チラシ配布 | | | | | | | | |
| | 多文化共生社会検討実務者会議 | ●第1回実務者会議 | | ●第2回有識者会議 | | ●第3回有識者会議 | | 次年度取組の検討 | | | | | | |
| 全体プロモーション | | 企画検討 | | メインコンテンツ（案：移动式図書館）の全県的展開、随時PRイベントの実施 | | | | | | | | | | |
| | | 県ポータルサイトの内容充実 | | | | | | | | | | | | |